



2025年12月期通期 決算説明資料

東証グロース 4375 セーフイー株式会社

[通常版はこちら](#)

2025年12月期通期 業績ハイライト

2021年の上場以来初となる通期黒字化を達成

売上高

19,029

百万円
(YoY+26.4%)

エンタープライズ向けの
大型案件が寄与

売上総利益

9,508

百万円
(YoY+29.6%)

売上総利益率は
前期比+1.3pt改善し
50.0%に到達

調整後営業利益

403

百万円
(YoY 938百万円の増益)

上場以来初となる
調整後営業利益黒字化を
達成

2026年12月期業績予想

調整後営業利益は黒字額の増益を維持

売上高

23,215

百万円
(YoY+22.0%)

成長ドライバーは
Safie Trail Stationと
AIソリューション拡販

売上総利益

11,834

百万円
(YoY+24.5%)

売上総利益率は
前期比+1.0pt改善の
51.0%を見込む

調整後営業利益

450~650

百万円
(YoY 47~247
百万円の増益)

戦略的投資をしつつ
黒字額増益を維持

2026年12月期の主な投資項目

フィジカルAIの進化が続く外部環境は当社にとって大きな機会であり
中期的な成長率を押し上げるための投資を今期も継続

AIソリューションの展開加速

- AI開発・運用プラットフォーム「Safie AI studio」の活用促進

グループ会社の事業拡大

- AI警備・セキュリティプロダクトの立ち上げ・拡販

成長基盤の強化

- 基幹システムの刷新・社内AI活用の促進、オフィス拡張

事業成長のレバレッジ向上

- 人財投資、ベンチャー投資、M&A推進

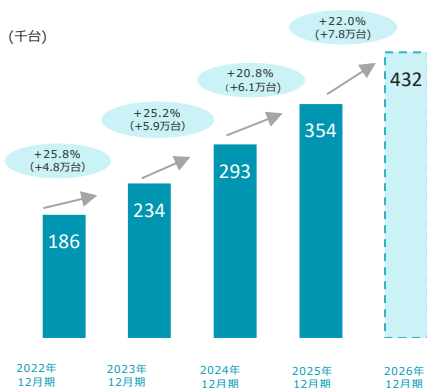


現場DX × AI = 現場AX

セーフィーはあらゆる現場でAIを量産し、現場のデバイスと連携して
現場のAI Transformation（現場AX）を推進していく

既設（オンプレ）カメラのクラウド化を起点として
あらゆる現場での課金カメラ台数の増加を追求

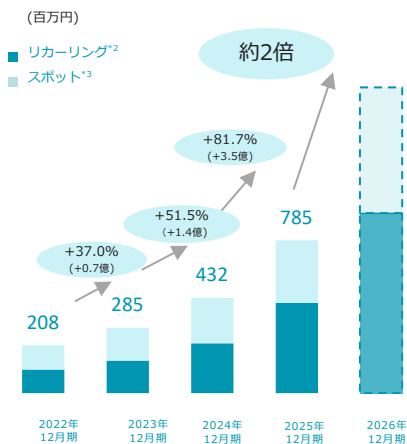
課金カメラ台数の推移（年間）



- 「Safie Trail Station」により
既設カメラのクラウド化を推進
- 「Safie Field Works」により
施工・保守力を強化

課金カメラ台数の拡大の上に
ソリューションのラインナップ拡充や提供力を強化し付加価値を向上

ソリューション売上高^{*1}の推移（年間）



- 「Safie Security」により
AI警備・セキュリティプロダクトを拡大
- AIカメラ×小売・サービス業：店舗丸ごとAX
(AIによる効率化)
- AIカメラ×建設・インフラ業：現場管理のAX
(AIによる省人化・高度化)
- AI開発・運用プラットフォーム
「Safie AI Studio」の本格的な商用化

*1 AI-App等のアプリケーション、映像機能を拡張する各種オプション、及び映像活用サービス等の売上の合計。リカーリング収益及びスポット収益どちらも含む

*2 リカーリング収益には、AI-App等のアプリケーションや各種オプション等が含まれる

*3 スポット収益には、Safie Survey等の調査業務や個別カスタマイズの受託開発案件等が含まれる